

# Hi, friends 1 Lesson 3 第3時

## 6 本時の学習 (3/4)

(1)本時のねらい：1～20の言い方や数の尋ね方に慣れ親しむ。

( 児童のめあて … 例: 数をたずねよう! )

(2)評価規準: 数を尋ねている。(外国語への慣れ親しみ)

(3)展開

過程	児童の活動	学級担任の活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 指導上の留意点 ☆準備物</li> <li>(コ) (慣) (気) 評価規準</li> <li>&lt; &gt; 評価方法 ◆ 他教科との関連</li> </ul>
挨拶	○始めの挨拶 “Let’s start!” ○ジェスチャーしながらあいさつ	“Let’s start!” “How are you?”	
導入	OP.12【Let’s Chant】 How many balls? ・リズムに合わせて、英語で数を数える言い方に慣れる。	・デジタル教材を聞かせる。	
展開	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本日のめあてを知る。</li> <li>○キーナンバーゲーム</li> <li>・ペアになって、1つの机を囲む。</li> <li>・机の上に消しゴムを1つ置く。</li> <li>・キーナンバーを確認する。</li> <li>・先生の言う数字をリポートする。</li> <li>・先生がキーナンバーを言ったらリポートせずに消しゴムを取る。</li> <li>・“How many pencils?”と先生に尋ね、先生の答えをリポートする。</li> <li>・先生がキーナンバーを言ったらリポートせずに消しゴムを取る。</li> <li>OP.12【Activity①】</li> <li>「How many クイズ」を作ろう</li> <li>・絵を1, 2分じっくり見て覚える。</li> <li>・誌面を閉じ、それぞれの物がいくつあったか予想して答える。</li> <li>・それぞれいくつあったか英語で数えて確認する。</li> <li>・デジタル教材を聞き、数え方を確認する。</li> <li>OP.12【Activity②】</li> <li>・13～19の中から好きな数のリンゴを赤鉛筆で塗る。</li> <li>・“How many apples?”と尋ね、自分と同じ数のリンゴを塗った友達を探す。</li> <li>・自分と同じ数のリンゴを塗った友達を見つけたら、表に名前を書く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本日のめあてを伝える。</li> <li>・キーナンバーを伝え、黒板にその数字を書いておく。</li> <li>・両手は頭の上に置くよう指示しておくといい。</li> <li>・慣れてきたら、pencils 以外の単語も入れる。</li> <li>・活動が終わったら、消しゴムが取れた数を確認する。</li> <li>・P.12 の絵を1, 2分じっくり見るよう伝える。</li> <li>・その後誌面を閉じさせ、“How many ○○?”と尋ね、予想させる。</li> <li>・誌面を開けさせ、数を確認させる。</li> <li>・デジタル教材を聞かせる。</li> <li>・13～19の中で好きな数のリンゴを赤鉛筆で塗るよう伝える。</li> <li>・自分と同じ数のリンゴを塗った友達を見つけ、その名前を表に記入するよう伝える。 (尋ね方、答え方の確認をする。)</li> <li>・何人の名前を記入できたか確認する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>(慣) 数を尋ねている。</li> <li>&lt; 行 動 観 察 &gt;</li> <li>・消しゴムが取れなかった児童が嫌な思いをしないよう留意する。</li> <li>☆赤鉛筆</li> <li>・色を塗るのに時間がかかる場合は、リンゴに赤鉛筆で○をつけるだけでもよい。</li> </ul>
挨拶	○ふり返りカードに記入し、発表。 ○終わりの挨拶 “Let’s finish.”	○ふり返りカードを配付。 何人かに発表させ、回収する。 “Let’s finish.”	☆ふり返りカード

